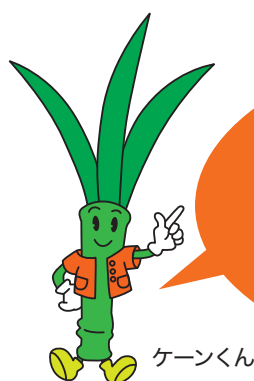


農林10号 NiTn10

早期高糖で耐倒伏性、脱葉性に優れた品種

- 茎揃いが良く、耐倒伏性で、脱葉性に優れているため、機械収穫に適します。
- 春植え、夏植えの収量はNCo310と比較して安定しています。
- 糖度はNCo310より安定して高く、可製糖量(砂糖収量)は期待できます。



農林10号(NiTn10)は、
平成8年に
沖縄県全域向けの
奨励品種に採用されました。

■主要な生態的特性

	発芽性	分げつ性	萌芽性	出穂性	風折抵抗性	脱葉性
NiTn10	良	少	中	少	強	易
NCo310	中	中	良	多	強	難

■病害抵抗性

	黒穂病	さび病	葉焼病	白条病
NiTn10	弱	強	強	弱
NCo310	弱	弱	中	強

NCo310はさとうきび審査基準に記載された標準品種の1つで品種登録の際に使用します。



立毛状態

栽培上のワンポイント

- 茎の伸長はやや緩慢であり、耐干性がやや弱い傾向があるので、干ばつが生じやすい珊瑚石灰土壌での栽培は控え、肥沃地で栽培しましょう。
- 白条病に弱いので採苗時は罹病株からの採苗を避けましょう。



協力：沖縄県農業研究センター (独)農研機構九州沖縄農業研究センター



独立行政法人
農畜産業振興機構

はさとうきび生産者の皆様を応援しています。